

2018年12月27日

## 次世代勘定系システムの開発について

株式会社京葉銀行（頭取 熊谷 俊行）は、基幹系の次期システムである「次世代勘定系システム」の開発を進めておりますが、このたび、その稼働時期を2021年1月から2022年5月（予定）へ見直すこととなりましたのでお知らせいたします。

当行は、株式会社日立製作所が製品化を進めているオープン勘定系パッケージ（※）をベースに、当行独自の機能を取り入れた革新的な「次世代勘定系システム」について、開発を進めてまいりました。

今般、当該パッケージ製品の提供予定時期が変更されたことに加え、急速なデジタル化・IT化といった金融環境の変化に対応できるシステム基盤の構築のためには、十分な検証時間の確保により万全を期す必要があることから、稼働時期の見直しを行ったものです。

なお、現行の勘定系システムは2018年1月にハードウェアを更改済みであり、安定稼働は確保されています。

（※）最新テクノロジーを活用したオープン基盤製品の全面採用により、戦略的な金融サービスの提供と、経営方針の策定や遂行に向けた柔軟性および迅速性の向上を実現可能とする勘定系パッケージシステム

以 上